

議員提出議案第4号

核兵器廃絶と核実験中止を求める決議

このことについて、別紙のとおり決議を求める。

平成7年9月28日

提出者	三朝町議会議員	福	田	家	和
賛成者	三朝町議会議員	吉	田	公	博
賛成者	三朝町議会議員	安	井	由	行
賛成者	三朝町議会議員	田	栗	公	雄
賛成者	三朝町議会議員	岡	嶋	達	雄
賛成者	三朝町議会議員	藤	井		享
賛成者	三朝町議会議員	御	船	征	夫

平成7年9月28日 原案可決

三朝町議会議長 西村武津美

核兵器廃絶と核実験中止 を求める決議

本年は、広島市と長崎市に原爆が投下されてから50年という節目の年であり、核兵器の廃絶を求める声が全世界に広がっている。

本町議会においても、地球上のすべての核兵器を廃絶し、世界の恒久平和を希求する観点から、昭和60年6月に『核兵器廃絶・平和の三朝町宣言』を決議している。

しかるに、本年5月の中国政府に続き、フランス国政府は、9月6日太平洋ムルロア環礁において核実験を実施するとともに、今後も実験の継続を表明している。

このような、核保有大国の傲岸不遜とも言える行為に対して、良識ある国々からの非難が集中しているところである。

我が三朝町では、平成2年にフランス国ラマルー・レ・バン町と国際友好姉妹都市提携を行うとともに、年々友好を深めているところであり、今後とも永く友好関係の継続を願っているがゆえに、あえて言及するものである。

よって、本町議会は、フランス国政府及び中国政府の核実験に強く抗議するとともに、すべての核兵器廃絶と核実験の即刻中止を断固として求めることを表明するものである。

以上、ここに決議する。

平成7年9月28日

鳥取県三朝町議会